

発行：川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター 地域福祉情報バンク

川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター6階

電話：044-739-8720/FAX：044-739-8739/E-mail：jyoho@csw-kawasaki.or.jp

2023年夏号の内容は…

- ★ 図書・DVDの貸出について、福祉基金助成団体決定
- ★ 「ホスピタリティ」に関連する図書の紹介
- ★ ふくみみ登録団体の紹介「KPC」
- ★ 新着図書&DVDの紹介



…など、今号も情報満載でお届けします！

福祉に関する図書・DVDの貸出をしています！

地域福祉情報バンクでは、図書・資料約4500冊、DVD約270枚を所蔵。福祉関係者を中心に年間約700名の方に利用されており、近年は継続的に利用される方も増えています。

少し難しい福祉の専門書から、気軽に読める福祉系マンガや雑誌まで取り揃えており、話題になった図書なども積極的に取り入れています。蔵書は「かわさき福祉情報サイトふくみみ」で検索できます。ぜひHPをご覧ください。

総合研修センター（川崎区日進町5-1）の図書・DVDも取り寄せることができますので、お気軽にお問い合わせください。

ふくみみHPは
こちらから！



●貸出利用のご案内



《貸出場所》	川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）6階
《利用対象者》	原則として、川崎市内に在住、在勤、在学の方
《利用時間》	月曜日～金曜日 8：30～17：00（貸出業務は16：30まで）
《貸出内容》	図書・資料：3冊 2週間まで（予約がなければ2週間の延長可能） DVD：3枚 1週間まで（予約がなければ1週間の延長可能）

2023年5月より、各区の社会福祉協議会でも返却ができるようになりました！

各区社協へ返却をご希望の方は、貸出時にお申し出ください。専用の返却ケースをお渡しします。区社協への返却を利用された方からは「区社協へは定期的に行くので、そのついでに返却できて嬉しい」「通勤の途中で返却できるので助かる」といった声をいただいています。今まで返却が大変だからとあきらめていた方も、これを機にぜひご利用ください。



令和5年度「福祉基金助成金」の助成団体が決定しました

川崎市社会福祉協議会では、地域を基盤とした福祉活動を推進するため、在宅福祉、ボランティア活動の育成、地域福祉及び福祉教育の向上を目的とした事業を行うボランティアグループ、団体の事業に対して、その事業にともなう費用の一部を助成しています。

令和5年度は19団体に総額440万円の助成が決定しました。

令和6年度も「福祉基金助成金」を希望する団体を募集する予定です。詳細が決まりましたら、川崎市社会福祉協議会HPにてお知らせいたします。

「地域共生社会」の実現に向けて、福祉の活動に携わる団体を応援します！

市社協キャラクター
ななふく





ホスピタリティに関する図書の紹介

～地域福祉情報バンクで貸出しています～



「ホスピタリティ」という言葉の意味をご存知ですか？「心のこもったサービス」と答える人が多いかもしれませんが、「サービス」と「ホスピタリティ」は、少しニュアンスが異なります。相手が求めることを的確に遂行するのが「サービス」、相手が何を求めているか、どうしたら喜ぶのかを考えながら行動することが「ホスピタリティ」です。

サービス業・接客業に限らず、ホスピタリティの精神を持つことは大切なことです。社会全体で人々がホスピタリティを発揮することで、相互満足を得ることができ、社会が豊かになっていくと言われているからです。今回ご紹介する図書で「ホスピタリティ」についての理解を深めてみませんか？



おもてなしとホスピタリティ サービスとのちがい

サービスは（1対多数）いつでも、どこでも、誰にでも。ホスピタリティは（1対1）いま、ここで、この人に。いかなる経済活動にも、日常世界の言動にも、ホスピタリティは人々のあり方を健全にする。サービスとホスピタリティの違いを整理し、新たな可能性を説く。

（新資本経済学会編/読書人/
2022年発行）



ホスピタリティを育てる物語 「感動の接客」ができるようになる14の力

ホスピタリティは行動化しなければ相手に伝わらない。「笑顔の力」「観察の力」「推理の力」「理解の力」など14のポイントを、様々なお客様が訪れるレストランのストーリーを通じて紹介。一冊まるごと小説のようなストーリーで、「接客の神髄」がわかる。

（久保亮吾/翔泳社/
2019年発行）



ホスピタリティマネジメントが介護を変える サービス偏重から双方向の関わり合いへ

利用者の幸福感と職員のモチベーションを同時に高められるホスピタリティマネジメントは、利用者と職員が共創するものであり、「活私利他」「三方よし」に通ずる点がある事を提示した一冊。

（吉原敬典/ミネルヴァ書房/
2020年発行）



ホテルマンが実践している 本当の気づかい

人生を幸せにしてくれる気づかひの法則を、「気づかひのプロ中のプロ」とも言える著者が、決して特別ではない「普通の人ができる気づかひ」を伝授。

もう人間関係に迷わない！
気づかひがあなたの人生をラクにします。

（高野登/きずな出版/
2022年発行）



百年思考

ホスピタリティの伝導師が説く「日々の在り方」

「百年先を見据えて今をどう生きるか」善光寺寺子屋「百年塾」心に静けさを取り戻す講話100選。未来のために「幸せの種」を蒔こう。

（高野登/かざひの文庫/
2021年発行）



関連図書

- 私、『おもてなし』で一番になると決めたからネ～感動サービスを実践する！
（西川丈次/ごま書房新社/2020年発行）
- 人間力とホスピタリティを極める 心からの接遇 組織の現場がみるみる変わるカリスマ研修！
（箕輪由紀子/ごま書房新社/2019年発行）





KPCは、スマホやパソコンを活用し、視覚障害者の「見えない・見えにくい」ことによる不便を減らす活動をしています。

主な活動内容は、生活を補助するアプリ（文字・物体認識、外出の歩行をサポート）などについての情報提供や使い方のサポートです。現在はパソコンよりもスマホが主流で、コロナ禍以降は活動の半分以上をZOOMでおこなっており、今までとは違ったコミュニケーションの取り方も確立しています。

在籍メンバーは中級以上の知識を持っている方ですが、初めての方には、まずは何から始めたら良いかなどの相談に乗ってもらえます。

KPCの活動について、ロービジョン当事者でサポートボランティアでもあるKPCの会長にお話を伺いました。

ロービジョンとは…

何らかの原因により視覚に障害を受け「見えにくい」「まぶしい」「見える範囲が狭い」など、眼鏡やコンタクトレンズで矯正しても、日常生活での不自由さをきたしている状態を指します。

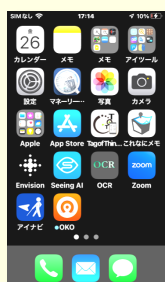


「見えにくい」を解消する具体的な方法とは？

視覚障害は、真っ暗で何も見えないと思われがちですが、8割はロービジョンの方で、2割の全盲の方でも真っ白に見えていたり、明るさだけは見えていたり症状は様々です。

ロービジョンの方であれば、パソコンやスマホの文字を大きく太くしたり、ダークモードに設定することにより見やすくなる人もいます。また、アクセシビリティの設定で音声をオンにすれば、入力文字を読み上げたり、カーソルの位置や、指の下文字や画像を音声で聞くことができます。更にスマホを利用すれば、ビデオ通話で見てもらうことも可能ですし、アプリを活用し印刷物などを簡単に読み上げてもうこともできます。

おすすめアプリの
情報はこちら



どのような時にやりがいを感じますか？

読書や映画鑑賞など、視覚障害者の方が諦めていたことが、様々な情報を得ることによって再び楽しめるようになった時には、この活動を続けてきてよかったと感じます。

利用者さんにとっても、サポートする人にとっても、やりがいを感じる嬉しい瞬間です。

皆さんにお伝えしたいこと

近年テクノロジーはものすごいスピードで進化しており、今見えなくて不便なことも、数日後には解決できる可能性があります。けれども、その恩恵を受けることができるはずの当事者や周囲の人がその情報を知らなければ意味がありません。

日常の不便を解消するための情報やその使い方を一緒に学びましょう。見えないからといって、できないことばかりではありません。情報を得ることで、諦めていたことができるようになるのです。

視覚障害者だけでなく、サポートボランティアとして一緒に活動してもらえる方も募集しています。活動に参加することによって視覚障害者への接し方についても理解してもらえると嬉しいです。

大きい文字での入力画面



活動に参加して良かった点を教えてください

知識や情報を共有することで、自分だけでは気づかなかった設定や操作方法を知り、楽しみながら出来ることを増やせたと実感しています。

当事者同士のコミュニケーションが取れる機会は意外と少ないため、貴重な場となっています。



問合せ先

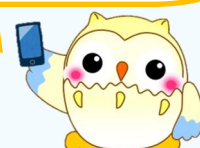
視覚障害者のためのICTサポートクラブ KPC

活動場所 川崎市中原区上小田中6-22-5
川崎市総合福祉センター5階（ボランティア交流室）
Mail kpc.kawasaki@gmail.com
URL <http://web-k.jp/oburi/kpc/>



KPCホームページ

お気軽にお問い合わせください。
ご連絡お待ちしております！





新着図書&DVDの紹介

蔵書検索は「ふくみみ」で！
<https://k-fukumimi.com/>



【図書】（書名／著者・編者名／出版社）

- 子ども・若者の居場所と貧困支援 学習支援・学校内カフェ・ユースワーク等での取組／横井敏郎／学事出版
- 子育てと介護のダブルケア 事例からひもとく連携・支援の実例／渡邊浩文・森安みか・室津瞳 他／中央法規出版
- 15歳からの社会保障 人生のピンチに備えて知っておこう！／横山北斗／日本評論社
- 福祉の使命／木村都央／幻冬舎
- ヤングケアラー 介護する子どもたち／毎日新聞取材班／毎日新聞出版
- 若者たちの生きづらさ 不確実なこの社会でいかに伴走するか／石垣琢磨／日本評論社
- 認知症世界の歩き方 実践編／寛裕介／issue+design
- 介護と真ん中！親のトリセツ／カータン／KADOKAWA
- 医者の僕が認知症の母と過ごす23年間のこと／森田豊／自由国民社
- 3歳からのアドラー式子育て術「パセージ」／清野雅子・岡山恵実／小学館
- 事例から見る社会的養護の子どもを守る法律相談Q&A／佐野みゆき／全国社会福祉協議会
- リエゾン こどものこころ診療所（12）／ヨンチャン・竹村優作／講談社
- 見えないボクと盲導犬アンジーの 目もあてられない日々／栗山龍太・エイイチ／小学館
- 「とと」と「とっと」と「発達障害」／平林景／ギャラクシーブックス
- 境を越えてPart1 このまま死ぬか！？／岡部宏生／ぶどう社
- みんなが手話で話した島（文庫）／ノーラ エレン グロース 他／早川書房
- 地域包括ケアを現場で語る 人を想い、地域を耕し、社会を変える人たちと／高橋紘土／木犀舎
- 事例から学ぶ 支援を深める相談技術 現場実践から導き出された17のメソッド／吉田悦規／中央法規出版

- ソーシャルワーカーのミカタ 対話を通してともに「解」を探す旅の軌跡／芦沢茂喜・山岸倫子／生活書院
- 魂の精神科訪問看護／西島暁子／幻冬舎
- 19番目のカルテ 徳重晃の問診(7)／富士屋カツヒト・川下剛史／コアミックス
- 50年、理想の精神医療を求めて／佐藤忠宏／幻冬舎
- くもをさがす／西加奈子／河出書房新社
- 今日もテレビは私の噂話ばかりだし、空には不気味な赤い星が浮かんでる 統合失調症の私から世界はこう見えた／Himaco／KADOKAWA
- 対人援助の現場で使える 傾聴する・受け止める技術 便利帖／大谷佳子／翔泳社
- 母という呪縛 娘という牢獄／齊藤彩／講談社
- 汝、星のごとく／皿良ゆう／講談社
- 流浪の月（文庫）／皿良ゆう／東京創元社
- 先入観のタガをはずせ！ ハンデがあるからうまくいく 非常識な成功法則／平林景／KADOKAWA
- 心が揺れがちな時代に「私は私」で生きるには／高尾美穂／日経BP
- 大丈夫だよ 女性ホルモンと人生のお話111／高尾美穂／講談社
- ぼくたちが知っておきたい生理のこと／博多大吉・高尾美穂／辰巳出版
- ほんとうの定年後「小さな仕事」が日本を救う／坂本貴志／講談社

【DVD】（題名／製作・販売／仕様）

- ケアニン ～ここに咲く花～／2020「ケアニン2」製作委員会／101分
- ピア ～まちをつなぐもの～／2019「ピア」製作委員会／99分

地域福祉情報バンクは、平日8：30～17：00まで開所しています。毎月第4水曜日は、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）の保守点検日のため、17：00以降に1階受付窓口での図書・DVDの返却ができませんのでご注意ください。また、**8月12日（土）**は、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）の電気設備点検のため全館休館いたします。



友だち募集中！



川崎市社会福祉協議会
LINE公式アカウント

川崎市社協の活動を発信。イベントのお知らせや市民の皆様へ役立つ情報をお届けしています。
 川崎市社協オリジナルキャラクター「ななふく」のLINEスタンプも販売中です！



「ふくみみ」登録団体の紹介は8回目となり、今回も多くのことを学ばせていただきました。情報を得ることが、QOLの向上につながることを実感し、もっと色々なことにアンテナを張っていきたく思いました。
 「地域福祉情報バンク通信」についてのご意見・ご感想などを是非お寄せください。次号は10月1日発行予定です。（ま）

